

学校運営協議会の運営を応援します

～人と人とのつながりづくり・地域づくりを進めます～

令和5年12月21日（木）開催した、第3回『学校運営協議会ファシリテーター応援講座』の内容を中心にをご紹介します。今回は学校評価をテーマに取り上げ、楽しく、有意義な会にするための模擬学校運営協議会を実施しました。



次の点を意識して実施しました(特に赤字に重きを置きました)



1. 参加者が発言しやすい会場づくり
 - ・会場レイアウト（4人グループ）
2. 参加者が発言しやすい雰囲気づくり
 - ・会長さんや校長先生のやわらかなあいさつ
 - ・アイスブレイク（短時間でできる「乾杯」）
 - ・近況報告（話しやすいテーマ）
 - ・進行者（ファシリテーター）が心を開き、笑顔と共感の姿勢
3. **学校評価を参加者に「伝える」ための工夫**
 - ・伝える内容を簡潔に、そしてわかりやすい言葉で
 - ・活動の見える化（例）写真・スライドショー
4. **今後に（未来に）つなげるための工夫（未来会議）**
 - ・今年度の学校の課題を少しでも前に進める方法（アイデア）
5. **全員や発言しやすい問いで進める**
 - ・「何かありますか？」ではなく、具体的に〇〇〇〇〇〇について、疑問や質問、感想や意見、印象に残った点など

日光市学校運営協議会規則

第6条(学校運営等に関する評価)

協議会は、年1回以上、対象学校の運営状況等について評価を行うものとする。

感想や意見、印象に残った点も重要な意見ですね

【模擬学校運営協議会の流れ】 日光市立あおぞら小中学校(仮想学校)で考えました

[ねらい]

- 委員と先生方が一緒に、今年度の学校経営と学校運営協議会についてふりかえる。
- 委員と先生方が一緒に、学校の課題である「自分からあいさつができる子どもを育成する」ためにどうしたらよいか、アイデアを出しあう。 **“未来会議”**

1. 開会（会長）

2. 会長あいさつ（会長） **参加者が発言しやすい雰囲気を意識したやわらかなあいさつ**

（例）今年度、運動会や学習発表会を見る機会や先生方と顔見知りになる機会をいただいたことへの感謝の話。

3. 校長あいさつ（校長） **参加者が発言しやすい雰囲気を意識したやわらかなあいさつ**

（例）最近の子ども達の様子を紹介。近況報告として、近くの公民館のそば打ち教室に参加し、人生初めてのそば打ちを体験し感激したという話。

4. 自己紹介(近況報告)（教頭）

（1）お茶で「乾杯」、 **参加者の緊張をほぐす**

「元気に乾杯をお願いします。では、本日の協議会が楽しく、有意義な会になることを願って「乾杯。」



▲元気に「乾杯」(*~*)

つながりづくり

（2）所属・名前・最近面白かったこと、感激したこと、心があたたかくなったこと

① 話をする順番→**ペットボトルの底にハートのシールが貼ってある方を1番**

② 「話す内容は、3つでも、2つでも、1つでもOKです。なお、それぞれ話が終わったら拍手をしましょう。」（時間を伝える）

5. 今年度の学校経営について（教務主任・教頭） **参加者に伝える工夫・今後に生かす**

（1）学校評価の説明（B4一枚の資料とスライドショーで説明）

① 「説明後に、感想や意見、印象に残ったこと、質問などについて、グループ内でお話していただきますので、マーカーでチェックしたり、線を引いたりしながらお聞きください。」

[資料(略)] **ポイントを絞った資料を作成**

（1）学校経営の理念

（2）今年度の重点目標（3つ）と具体策、評価

○子どもが「わかった・できた」と言える授業の実践

○地域の教育力を生かした授業や教育活動の充実

○自分から元気なあいさつができる子どもの育成（課題）

（3）市内小中学校共通項目に関する評価



▲地域の教育力を生かした授業や教育活動

[説明後]

② 「グループ内で記録者を決めてください。」

③ 「説明を聞き、「感想や意見、印象に残ったこと、質問などについて、お一人ずつお話しください。」（時間を伝える）

④ ③について、「グループで代表意見を1~2つ紹介ください。」

活動が見えるスライドショー
（音楽付き）

- (2) 重点目標の課題についてアイデアを出しあう。(未来会議) **今後に生かす**
「今年度の重点目標であった『自分から元気なあいさつができる子どもの育成』
について、学校・家庭・地域・PTAでどうしたらよいか、アイデアを出し
あってください。アイデアは付箋紙一枚につき、ひとつ記入ください。」
- ① 「まずはご自分で考えてください。」(時間を伝える)
 - ② 「①について、グループ内で考えをだしあい、分類できるようであれば、分類し
てください。」(時間を伝える)
 - ③ 「各グループを回り、どんなアイデアがあるかご確認ください。」(時間を伝える)



▲各グループでの話し合い



▲各グループを見て回り確認

6. 今年度の学校運営協議会のふりかえり (教頭) **参加者全員が発言する・今後に生かす**

- (1) 「今年度の学校運営協議会をふりかえった感想や意見、次年度話したいことについてグループで話をしてください。なお記録をお願いします。」(時間を伝える)
- (2) (1) についての共有。「各グループであがった内容について、1～2つお話しください。」

7. ふりかえり (教頭) **短い時間でできるフラッシュふりかえりを実施**

- (1) 「今日の学校運営協議会で印象に残ったこと、得たこと、分かったこと、やってみたいと思ったことを、グループ内で一言ずつ、20秒以内でお話しください。」(時間を伝える)
- (2) (1) について2名を指名。「グループであがった内容について1～2つご紹介ください。」
☞時間がなかったため、発表は代表者としたが、時間があれば、全グループとした方がよい。

8. 閉会 (会長)



～ 講座に関する参加者の感想より ～



- 他の学校の様子、2月に予定している学校運営協議会のヒントをいただきました。
- 地域の未来の姿を描きながら、学校と委員が本音で話し合える学校運営協議会を今後も運営していきたいと思った。
- 学校運営協議会の意義が深まりました。
- 小グループでの話し合いは、とても話しやすく効果的でした。
- 学校と地域のつながりが大切であると再認識しました。



【小来川小中学校学校運営協議会②】 11/29 (水) 9:30~11:45

協議のテーマ

- ・わたしたちが願う地域の未来の姿
- ・子どもたちに残してあげたいもの・伝え続けたいもの



- ▲真剣に考える皆さん
- ▲付箋紙を活用し分類
- ▲各グループの考えを共有

[参加者のふりかえり]

- ・学校がなくなっても、子どもたちやこれまでの子どもたちのために協力していただいた方たち、その他地域の方々が笑顔でいられるような小来川をこの先も残していけるように、皆で協力できる体制ができるようにしていきたいと思いました。

【藤原中学校学校運営協議会②】 12/22 (金) 14:30~16:40

会のねらい

- 書道ワークショップを通した委員と教職員のつながりづくり
- ～藤原地域をどんな地域にしたいか～ (筆字による標語づくりに挑戦)

★完成標語のひとつ★ 「 笑・顔・あ・ふ・れ・る・温・和・な・街 」



- ▲学校に縁のある講師の先生
- ▲標語を検討中
- ▲完成😊久しぶりの習字でした

[参加者のふりかえり]

- ・書道ワークショップを通して、地域のことや人のことをちゃんと考えられてよかった。グループの方と楽しく活動ができ、標語も完成しうれしかったです。

新たな人と人とのつながりづくりが一步、一步、進んでいますね 🍀

発行：日光市教育委員会事務局生涯学習課

☎ (21) 5182

担当：湯澤・福田

FAX (21) 5185